

たなばた

7月7日（火）七夕

きょう たなばた たなばた はなし むかし
今日は、七夕です。七夕の話は、昔
の中国で生まれました。

てんくう かみさま てんてい
天空でいちばんえらい神様「天帝」に
は、「織女」という娘がいて、神様たち
の着物の布を織る仕事をしていました。

ねっしん はたら こいびと おも
熱心に働いていて、恋人もいませんでした。かわいそうに思
った天帝は、天の川の対岸で牛を飼っているまじめな青年
「牽牛」を、織女に引き合わせて、やがて二人は結婚しま
した。

けっこん ふたり まいにちあそ しごと
ところが結婚してからは、二人は毎日遊んで、仕事をしな
くなりました。神様たちの着物はすりきれてぼろぼろです。
うし びょうき おこ てんてい ふたり
牛は病気になってしまいました。これに怒った天帝は、二人
を天の川の両岸に引き離してしまいました。

ふたり かな まいにち な く しごと
しかし、二人は悲しみのあまり毎日泣き暮らし、仕事にな
りません。かわいそうに思った天帝は、二人が毎日まじめに
はたら ねん いちど よる あ やくそく
働くなら、年に一度、7月7日の夜に会わせてやると約束し
ました。これが、私たちがよく知っている七夕の伝説です。

村越 新

